

◎ ◎
夏休み期間は毎日開館します！

7月20日（土）から8月31日（土）まで

春日井市図書館は夏休みのあいだ、月曜日も開館します。

毎日夜8時まで本読み放題！大人も子どもも暑い夏を図書館で過ごしませんか？

※グルッポふじとう図書館、各公民館・ふれあいセンター・グリーンパレス図書室は通常どおりの休館日です。ご注意ください。各館・各室のスケジュールは開館カレンダー等をご覧ください。

7月22日（月）から9月8日（日）まで
3階展示コーナー 企画展示

**「夏休みの
宿題に役立つ本 特集」**

夏休みでも遊んでばかりはいられない！？
自由研究に役立つ本や、青少年読書感想文
全国コンクールの過去の課題図書など展示
します。

8月1日（木）から8月31日（土）まで
3階展示コーナー

「本の福袋」

どんな本が入っているかは借りてからの
お楽しみ。児童書3冊セットの「本の福袋」
を貸出します。
思いがけない本に出会えるかも。

複製絵画を貸出しています

複製絵画で気軽にアートを楽しみませんか。利用者カードをお持ちの方ならどなたでも、おひとり1点まで30日間借りられます。額付きなのですぐに飾れますよ。

テーマ展示「@ライブラリー 図書館でアート！」

7月12日（金）から10月14日（月）まで 3階複製絵画コーナー前

愛知県内では8月1日（木）から10月14日（月）にかけて「あいちトリエンナーレ2019」が行われます。あいちトリエンナーレとは、愛知県で3年に1度行われている国内最大規模の国際芸術祭。開催に合わせて複製絵画コーナー前に美術関連本を展示します。

春日井市図書館 電話：(0568)85-6800

〒486-0844 愛知県春日井市烏居松町5丁目44番地 文化フォーラム春日井 3・4階

開館時間：午前9時～午後8時 休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）

おすすめ本紹介

贈り物

暮らしの中で、だれかに贈り物を贈ることは、
たくさんありますね。

「贈り物のマナー」「ギフト」「ラッピング」の本を
集めてみました。

喜ばれるギフトを贈りましょう！

『知識ゼロからの喜ばれる贈り物のマナー』

岩下 宣子/著 幻冬舎 385.9/チ/11 (図書館3階実用/ふじとう)

お中元 お歳暮 誕生日 クリスマス…などの暮らしの中の贈り物、冠婚葬祭の贈り物、
思いやりと感謝の気持ちが伝わる贈り物の選び方と贈り方を紹介。

贈り物の基本マナーを知ったうえで、贈る相手の喜ぶ笑顔を思いながら、ステキなプレゼ
ントを贈りましょう。

送り状やお礼状の文例も掲載されています。



『最上級のプチプラギフト 100』

裏地 桂子/著 光文社 675.1/サ/16 (図書館4階一般)

ギフトをいただいた時、それがロープライスのものでセンスがよかったり、気がきいて
いたりするとワクワクしてきませんか？人のおつきあいの中でたびたび必要になるの
は、「ちょっとしたお礼がわり」のプチギフト。

大げさでなくセンスが良く、お互いに負担にならない贈り物って案外難しいもの。

この本では、フードから美容・文具・日用品まで 1000 円までで買えるギフト 100 点を紹
介。「あっ、これいい！」って自分も欲しくなるギフト、見るだけでも楽しくなる本です。



『イチバン親切なラッピングの教科書』

宮田 真由美/著 新星出版社 385.9/イ/13 (鷹来)

どんなものでもセンス良く包める、ラッピングの基本からアレンジまで豊富な写真でわ
かりやすく解説。箱の包み方、リボンの結び方、いろいろな形の包み方、ラッピングの
すべてがわかる 1 冊です。

初心者でもわかりやすい手順を追った写真で紹介、そしてセンスよく包むアイデアが満
載。難しそうだけど、やってみると楽しい！

ステキなラッピングで、飾ってみませんか？



おすすめ本紹介

漫画

図書館と言えば、小説や専門書などのお堅い本しか無い…なんて思っていないですか？

実は、漫画（図書館4階一般726.1・3階ティーンズ）も置いてあります。

今回は「笑えて、泣ける」そんな漫画をご紹介します。この他にも、『三国志』や『火の鳥』など、幅広く所蔵していますので、暑い夏にクーラーの中で楽しんでみては如何でしょうか？

ブーン

『うちはおっぺけ

3姉妹といっしょ 1～5』

松本 ぷりっつ/著 竹書房

726.1/ウ/18-1（図書館4階一般）

長女・フー、次女・スー、3女・チーの3姉妹が繰り広げる『おっぺけ=とんちんかん』な日々の事件を面白おかしく綴っています。この他にも猫3匹、犬1匹、おとうさん、おかあさんとの『おっぺけ劇場』もお楽しみください。育児の本というよりは、お笑いの本と言った方が良いのでは…と思える程、笑えます。この他にも「うちの3姉妹（599/ウ/16）」や「ぷりっつさんち（599/フ/12-1）」（どちらも図書館3階）もオススメです。



『光とともに… 自閉症児を抱えて

1～15・別巻』

戸部 けいこ/著 秋田書店

726.1/ヒ/04-1（図書館4階一般）

自閉症やアスペルガー症候群、ADHDの言葉を聞いたことがありますか？この物語は、自閉症について書かれており、息子の光君の誕生から告知、そして中学生になるまでの家族の葛藤や日々の生活の大変さ、うまく付き合う為のアイデア、支援の輪など、一般の方々でも参考になる事が書かれています。綿密な取材に基づいて自閉症や他の障害が描かれているので、知るきっかけになるとと思います。



『ねことじいちゃん 1～5』

ねこまき/著 KADOKAWA

726.1/ネ/16-1（味美）

この物語は、愛知県の篠島・佐久島・日間賀島をモデルに、大吉じいちゃんと猫のタマとの、ほのぼのとしながらもクスッと笑える日常を描いています。島の人々と猫達との温かい島の暮しも必見！猫を飼っている人は、きっと「あるある」と、微笑むでしょう。ほっこり柔らかいタッチの絵と名古屋弁のじいちゃんに癒されてください。

おすすめ本紹介

ひとり旅

家族や友人との旅も楽しいですがたまにはのんびり、
きままなひとり旅に出かけてみませんか？訪れたことのある町でも新たな発見や出会いがあるかもしれません。



『離島ひとり旅』

大島 順子/著 辰巳出版 291.09/リ/18 (図書館3階実用)

日本の離島をひとりで旅する著者が、島へのアクセス、島ごはん、島で出会った人々との交流、島の魅力を分かり易く楽しく紹介した本です。カラー写真で島の様子が良く分かり、日常を忘れてほっこり、ゆっくり時間が流れてゆく島が日本には沢山あることを教えてくれます。

『小さな鉄道の小さな旅』

長屋 良行・水崎 薫/著 ゆいぼおと 686.2/チ/18 (図書館4階一般)

東海地方の地域を支える10のローカル線を紹介した本です。新幹線や通勤電車では味わえない、可愛い車体のローカル線での時間に囚われないひとり旅を教えてください。

鉄道の歴史や駅舎の様子がカラー写真で紹介されています。



『気軽に始める！大人の男海外ひとり旅』

つくり続けて37年地球の歩き方編集者がすすめる最強の楽しみ方』

伊藤 伸平/著 ダイヤモンド社 290.9/オ/18 (図書館3階実用)

海外旅行ガイドブック『地球の歩き方』の編集、執筆に関わってきた著者の体験をQ&A形式でまとめた本です。旅のエピソードもふんだんに盛り込まれています。海外のひとり旅は敷居が高くて…と思っている方でもこの本があれば挑戦できます。

